



吉子川



令和7年6月18日(水)
 学校だよりNO. 23
 中島村立吉子川小学校
 発行責任者 校長 木戸美智子

【めざす児童像】

- あかるく たくましい子ども (体)
- やさしく おもいやりのある子ども (徳)
- めあてをもって がんばる子ども (知)

【よしコッピ】

吉子川小学校
 のあやめの花に
 住む小鳥の妖精

今月のいきいき中島っ子 学びの
 十か条 (6月)

早寝 早起き 朝ご飯
 規則正しい生活がスタートライン

◇ 命を守る! Part1 ~ 救命救急法講習会6/16(月) ~ ◇

6月16日(月)に、PTA会員、全教職員を対象に救急救命法講習が開かれました。赤十字救急法指導員の高橋さん(二本松市)、渡辺さん(福島市)に教えていただきながら胸骨圧迫やAEDの使用方法について学びました。いざ、処置が必要な人を前にした時にいったい何ができるのか…。その境遇になってみないと自分はどこまでできるのか分からないかも知れません。でも、一番の失敗は「何もしないこと」です。自分にはできないと決めつけないことです。周りに人がいないのであれば、自分しか助けることができる者はいないので…。

学校では、水泳の学習がスタートしました。プールなどの水中では、陸上での活動以上に安全配慮が必要となります。児童の安全を守るため、私たち教職員は救急救命講習を毎年受講しています。今年度の講習会は、一人あたり5回程度心肺蘇生を行い、その方法を体にたたき込みました。また、数多くの質問が出て、具体的場面をイメージした練習となりました。

「自分ならどうするのか」と考えて、熱心に参加する教職員の姿に頼もしさを感じました。



◇ 命を守る! Part2 ~ 避難訓練(防犯教室)6/17(火) ~ ◇

6月17日(火)には、不審者対応避難訓練も実施しました。授業中、学校内に不審者が侵入した時にどうするか。私たち教職員は、マニュアルに沿って迅速に対応できるようにする。児童は、慌てず騒がず、教員の指示に迅速に従うことができるようにする。そして、気配を消して、静かに指示を待つ。自分たちの身を守るために大切なことです。緊急時だけでなく、日頃から自分の命や安全を守ることもとても大切なことです。廊下を走らない、高いところに登るなど危険な遊びをしない、危険だと感じたらその場を離れる。一つ一つは小さなことではありますが、**大切な命・安全のために、自分で判断できるよう、学校でも様々な機会に指導しています。**

